

既存のローコスト MCU 資産を変更せずに カラー化を実現する LCDC 活用方法

製品の表示システムをカラー化する場合、今まで使っていたローコストの MCU をそのまま利用することができないことが多々あります。この場合、MCU そのものを見直す必要が発生し、製品開発に膨大なコスト・時間がかかります。この資料では、今まで使っていたローコスト MCU を変更せずに、製品のカラー化を実現する LCDC 活用方法をご紹介します。今後も MCU 資産を変更せずに活用し続けたい場合の、良いヒントになると思いますので、ぜひご参照ください。

[この資料を今後の検討用に申し込みする>>](#)



●この資料で学べること

- ・MCU 資産を活用してカラー化する LCDC の活用方法
 - ・MCU と TFT パネルの間に LCDC を設置した例
 - ・LCDC の画像処理機能
 - ・LCDC が活用できるアプリ例
- など、MCU 資産を活かす LCDC 活用法が詳しく学べます

●資料の主な掲載内容

1. カラー化を実現するときの MCU 変更課題
2. MCU を変更せずにカラー化を実現する LCDC 活用方法
3. MCU と TFT パネルの間に LCDC を設置した例
4. LCDC にはどんな機能があるのか？ LCDC の画像処理機能について
 - (ア) エプソン LCDC の主な表示機能
5. LCDC の搭載アプリ例
6. LCDC のラインナップ概要
 - (ア) 製品ラインナップ
 - (イ) 表示機能 - SRAM 内蔵製品 ~WVGA
 - (ウ) 表示機能 - 外付け SDRAM 対応製品 ~XGA

[この資料を今後の検討用に申し込みする>>](#)